

【英語】

～ClassPad.net の録音ふせん・リンクふせんを活用する～

重要構文の理解を、表現力の向上につなげる授業
重要な文法事項を正確に理解し、活用できるようにする。

【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：無生物主語構文を通して、日本語・英語それぞれの考え方や表現方法を理解させる。それらを活用して自分の意見を構成し、伝えることのハードルを下げる。
生徒向けの目標：無生物主語構文を正確に理解し、日本語・英語の表現の幅を広げる。

【ClassPad.net 活用によるメリット】

- ・生徒の理解促進：英単語の正確な意味や語法に、一目でアクセスでき、英文の正確な理解に繋げることができる。
- ・生徒の集中力アップ：動画や画像コンテンツを含むことで、視覚的にイメージを膨らませ、集中させることができる。
- ・個別最適学習の促進：録音機能により抵抗感を減らしながら英語を発話する機会を増やせる。また、録音を手軽に確認し、フィードバックを返すことができる。

授業の流れ

ClassPad.net での操作

step1

概要
・日本語と英語における主語・目的語の設定、その感覚の違いを理解する。
・「無生物主語構文」の構造を理解する。
・「無生物主語構文」を使って、実際に英文を作って話してみる。
・「フェアトレード」を題材に「無生物主語構文」を使いながら自分の意見を伝えてみる。

概要の説明

日本語と英語における主語・目的語の位置付けと、その感覚の違いを理解するというテーマを伝える。

step2

無生物主語構文を理解する①
(キーになる文を確認しよう)
When you choose Fairtrade chocolate, farmers will be able to cover household costs like education, food and healthcare.
⇒「あなたがフェアトレードのチョコレートを選ぶと、農家が教育や食料、健康管理といった家庭の費用を賄うことができるようになります」

無生物主語構文を理解する②
(「物が人に～する」)に書き換えると...?
Choosing Fairtrade chocolate enables farmers to cover household costs like education, food and healthcare.
⇒「フェアトレードのチョコレートを選ぶことは、農家が教育や食料、健康管理といった家庭の費用を賄うことを可能にします」

例文の提示

生徒・日本人が想起しやすい、無生物主語構文ではない例文を示したのち、無生物主語構文を用いた書き換え例を示す。(例文のテーマは「フェアトレード」とする)。
無生物主語構文を導く単語 (enable) については、語法を強調する。

書き換え例を記載したテキストふせんを電子黒板・プロジェクターで映し、EX-word ふせんを用いて、例文中に登場する単語の意味を伝える。
※Ex-word 機能は有償になります。別途ご購入いただくことでこの機能をご利用いただけます。

step3

無生物主語構文を理解する③
 さらに自然な和訳をする...?
 ⇒「フェアトレードのチョコレートを選べば、
 農家が教育や食料、健康管理といった家庭の
 費用を減らすことが可能になります」

・無生物主語は客観的な事実のときのみ使う。
 ・無生物主語構文では、主語を副詞的に訳し、
 目的語を主語として訳す必要がある。
 ・<無生物主語> enable 人 to <動詞>で
 「(人が) ~できるようにする」と訳す。

訳例の提示

次の和文英訳につなげるため、無生物主語構文の自然な訳例を提示する。
 また、文法事項のさらなる理解のため、YouTube 動画のリンクを共有し、時間に余裕があれば、要所を視聴してもらう。

訳例はテキストふせんで提示する。その際、step2 で提示した各種ふせんからの移動には、スライドショー機能を利用する。
 動画リンクの共有には、YouTube 動画「【英語らしい表現】無生物主語構文の使い方、訳し方、メリットなどをわかりやすく解説！[054]」
 (https://www.youtube.com/watch?v=0ozXIjdOdew&t=23s) の URL を貼り付けたリンクふせんを利用し、授業支援機能で送信する。

step4

無生物主語構文を使った英文を作って、
 英語で話してみよう！
 ①「この通りを行けば、駅に着きますよ」
 <ヒント> street, lead
 ②「その博物館では、写真を撮ることができます」
 <ヒント> museum, allow

英作文と発話の進め方
 ・①と②のどちらかを選び、無生物主語構文を使って英文を作る。
 ・作った英文を読み上げて、録音ふせんに録音する。
 ・隣同士で英文と録音ふせんで共有し合い、英文と発音を相互にチェック。
 ・チェック後に再度、英文を作り直して提出。


構文の活用・発話練習

ヒントを提示しつつ、無生物主語構文を使った方が自然に感じられる表現について、和文英訳に取り組ませる。
 さらに、英訳した文の読み上げをその場で各自に録音させ、生徒同士でチェックさせた後に提出させる。

録音ふせんを用いて、英訳した文の読み上げを録音させる。それを隣の生徒と授業支援機能で共有し合い、相互に発音チェックをさせる。
 録音ふせんは、教員も授業支援機能を用いて回収し、評価に役立てる。

step5

チャレンジ！
 フェアトレードについて、英語で自分の意見を述べてみよう。その際、無生物主語構文を1つ以上盛り込もう！
 まずは、自分の意見を構築するために、次の

参考① なぜフェアトレード？


情報検索・発話練習

Step 2 で扱ったフェアトレードについての情報を検索し、自分の考えを英語で作文させた上で、隣の生徒に英語で伝える練習をする。
 なお、英作文の際は、学習した無生物主語構文を活用するよう指示する。
 また、英語で伝える際には、英文と発音の両方をチェックし合うように指示する。

情報を検索には EX-word 機能を利用してもよいことを伝える。
 意見は、テキストふせんにまとめさせる。
 書いた意見を英語で伝える際は、step4 と同様に録音ふせんを用いて、隣の生徒を相手に実施させる。
 録音ふせんは、教員も授業支援機能を用いて回収し、評価に役立てる。
 ※Ex-word 機能は有償になります。別途ご購入いただくことでこの機能をご利用いただけます。

step6


まとめ
 ・無生物主語は客観的な事実を述べるときのみ使える。
 ・無生物主語構文では、主語を副詞的に訳し、目的語を主語として訳す必要がある。
 ・よく使われる動詞：lead, enable, allow...
 ・「フェアトレード」とは何か、また自身はどう思うかについて調べ、考えた。

まとめ・宿題

無生物主語構文を用いた表現に慣れるため、宿題として英作文を課す。

宿題の英作文はテキストふせんに記載させ、授業支援機能を用いて回収する。
 回収したテキストふせんには、添削やコメントを加えて返却する。

step7

フェアトレードについて、理解を深めよう！


参考・補足

フェアトレードに関する理解促進のため、動画リンクを提示。

YouTube 動画「Why Fair Trade is So Important」
 (https://www.youtube.com/watch?v=iwuQbmLCTEc) の URL を貼り付けたリンクふせんで共有する。時間に余裕があれば、内容も授業内で確認する。